

ふよっこだより

＜研究について＞

本園では、日々子供と関わり、幼児期にふさわしい生活を展開しながら保育活動を行っていくことと並行して、創設以来、様々な研究活動を行っています。これは、保育内容や幼児指導の在り方の研究を通して、一人一人の教師が保育者としての専門性を高め、本園全体として子供の育ちを支えるよりよい保育を行っていくことを目的とするものです。また、大学の附属幼稚園の役割として、地域の幼児教育の発展に寄与することも目的としています。

具体的には、地域や幼児の実態、保育の課題などから研究テーマを設定し、様々な方法で研究を進めます。例えば、本園の教師が保育を振り返って考えたり、記録を基に話し合ったり、時には保護者の皆様にアンケートなどの協力をいただき、それを分析するということもあります。

さらに、大学や幼稚園等の先生方を迎えて研究発表会を開催し、参加の先生方に保育や研究を公開し、意見交換をしたり、指導助言をいただいたりします。また、大学の研究依頼にも積極的に応じ、そこ得られる研究成果を保育に還元することも行っています。

なお、研究のための園児のVTRや写真などの画像データや協力いただいたアンケートは、研究目的以外には使用しません。また、個人情報の扱いにも十分配慮していますので、ご理解ください。

＜今年度の研究テーマと研究会の日程＞

昨年度から「大学と附属校園が一体となつての共同研究」がスタートしました。変化が激しいこれからの社会を見据えて附属校園全体で子供を育てること、並びに、地域に向けてその新しい教育モデルを発信していくことをねらいとしています。今、注目されているSTEAM教育に注目し、その上で、幼稚園では以下のテーマを設定しました。

遊びの充実を目指す保育の再解釈と新たな実践
- ティンカリングが起こる環境の構成と教師の援助に焦点化して -

この研究テーマを基に、以下の通り、研究会を開催します。新型コロナウイルス感染症防止対策を行いつつ、研究会参加者は100名と定員を設けました。学校園関係者の方が参加しやすいよう、土曜日を登園日として開催することとしています（保護者の参観はありません）。普段の子供たちの姿を見てもらうことが、本園の教育の質の向上のためにも重要なことと考えていますので、ご家庭の事情もあるかと思いますが、登園のご協力をお願いします。

本年度の日程は、下の表の通りです。

実施日時	令和4年12月3日(土) 9:00～16:00 *ただし、保育時間は、9:00～12:00です。
研究会の内容	公開保育と提案、講演、意見交換会 講演「STEAM教育とティンカリング」 講師：永田 智子 先生 (兵庫教育大学大学院 生活・健康・情報系教育コース) 「保育とSTEAM教育の架け橋 - 動きの多様性と洗練化に着目して -」 講師：水落 洋志 先生 (兵庫教育大学大学院 幼年教育・発達支援コース)

今年度の研究の内容について、令和5年3月、保護者の方にも話を聞いていただく機会を予定にしています。詳細はまた、お知らせします。